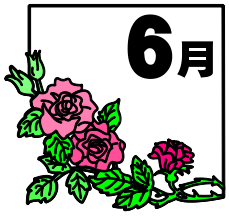
校長室通信 なつつばき

南河内第二中学校
校長室通信
令和3年度 NO. 4
令和３年６月１６日
発行責任者　設樂孝男



本校のシンボルツリーでもある夏椿も、白い可憐な花が咲き始めました。６月に入り、暑さを感じる日も増えてきました。梅雨入りも時間の問題となりました。衣替えも済ませ、エアコンも稼働始めましたが、水分補給と暑さ対策を施しながら不快指数の高いこの季節を乗り越えてほしいと思います。

６月１０日は「時の記念日」でした。どうしても時間に追われがちな日々を過ごしていることも多いと思います。時間は、誰もが平等に与えられているもので、何もしなくても、どんどん過ぎていきます。無駄のないように時間を使うということも大切ですが、ゆとりのない時間の使い方は、かえって効率も悪いものです。休憩も大切な時間の使い方です。タイムコントロールを上手にしていきたいものです。

５月の下旬から、順次タブレットの活用が始まりました。GIGA スクール構想で一人一台のタブレット（ｉＰａｄ）が配布され、総合的な学習の時間に使い方の説明をしました。生徒たちは、最新のタブレットを楽しそうに使い、使い方もすぐに慣れたようです。調べ学習はもちろん、写真や動画をその場でとって、すぐに自分で確認したり、友達と共有したりできるので、今後、各教科・総合的な学習の時間を中心に大いに活用をしていく予定です。

感染症対策のため、水道蛇口がレバー式になりました。

１年　宿泊学習　～マスクの下で　はじける笑顔　密は避けても　心は親密～

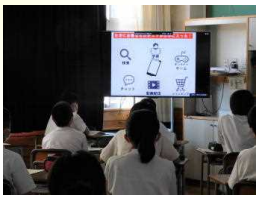
５月２８日から２９日に、１年生がなす高原自然の家で宿泊学習を実施しました。茶臼岳登山は、新型コロナウィルス感染症のため実施を見合わせ、「沼原湿原ハイキング」に変更しました。天候に恵まれて、とても気持ちよくハイキングを実施できました。午後は、クラスレクレーションと創作活動「木彫るダー」を実施しました。食事は、感染症対策のため、２交代でいただきました。夜は、人数制限のため、全員が集ってのキャンプファイヤーが実施できないので、学年レクレーションを行いました。翌日は、オリエンテーリングを実施しました。例年と違うプログラムで、自然とのふれ合いは少なくなってしまいましたが、生徒同士が声を掛け合い、仲良く協力して生活していました。新型コロナウィルス感染症が心配されるところでしたが、実施できて本当によかったと思います。

とちぎ未来大使　夢講座

５月１９日、とちぎ未来大使　夢講座として、ＪＡＸＡの吉川真先生に「宇宙への挑戦」という演題でご講話をいただきました。吉川先生の生い立ちや学生時代夢中になったこと、「はやぶさ」や「はやぶさ２」のことや小天体探査の重要性などを映像を交えて分かりやすくご講話いただきました。また、生徒の質問にも熱心にお答えいただきました。とても壮大で夢のある内容で、生徒たちの宇宙への興味関心も高まったと思います。

親子学び合い事業「ネット時代の歩き方」講習会

６月９日に合同会社ロジカルキットの下田太一様をお招きして、「ネット時代の歩き方」という題で、「子どもとインターネットの関わり方と保護者の役割」についてご講話をいただきました。「問題が起きないような使い方」だけにとらわれず「問題と向き合い自分なりに解決できる力」を高める人間力が、結果的に「問題が起こりにくい使い方」の習得につながるというように、いろいろな視点から生徒と保護者に向けてお話しいただきました。



県春季大会

６月２日から６日にかけて、春季県大会が実施されました。本校からは、地区大会で勝ち上がった、卓球部・バドミントン部・男子バスケットボール部・野球部・男子ソフトテニス部・女子ソフトテニス部が出場しました。どの選手も、力の限り試合に臨みました。その結果、野球部と卓球部女子団体が第３位という素晴らしい成績を収めました。

ふるさと学習　（1年）

６月１１日に１年生はふるさと学習を実施しました。下野市文化財課の諏訪様から「東の飛鳥について」、下野市環境課の福田様から「下野市のゴミ問題について」、下野市自然に親しむ会の中村様から「里山保全について」　それぞれ、３０分ずつご講話をいただきました。お話を伺い、下野市について理解を深めることができたことと思います。

リサイクル活動

５月２０・２１日にリサイクル回収を実施しました。昨年度は、新型コロナウィルス感染症のため回収をしませんでしたが、今年度は、感染症に気をつけながら実施する予定です。ご協力よろしくお願いします。

今月で、健康診断もすべて終了します。ご協力ありがとうございました。再検査や治療の必要がある場合には、通知を出しますので、早めに医療機関の受診をお願いします。

学校ＨＰ